

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者の高齢化と心身状態の重度化等により、利用者みんなで何か楽しみ事(レクリエーション)を行ったり、出掛ける事が困難になってきています。	要介護の軽い方にはもちろん重い方にも毎日楽しい時間を作り、接する。一日一回以上全利用者から笑顔を引き出す。	利用者一人一人の楽しみ事を洗い出し、職員全員で共有し、時間を作り、意識して関わり支援します。	6ヶ月
2	5	以前は利用者お一人で出掛けられる事が何度かあったため、常に玄関は2重の施錠をしています。	現在は精神的安定や重度化等により一人で出掛けるという行為が困難なっているので、解錠をしていく。	夜間は2重の施錠をし、日中は対応できるので内側からは誰でも解錠出来るよう1重の施錠にします。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。